

スタジアムの管理運営施設について

<球技関係施設>

- ・ チーム関係諸室
(更衣室・監督室・ウォームアップ
エリア他)
- ・ 運営進行諸室
(運営本部室・審判更衣室・医務
室・会議室他)
- ・ メディア関連施設
(記者席・放送室・記者会見室他)
- ・ 観客関連施設
(観覧席・VIP室・売店(飲食・グッ
ズ他)
- ・ その他
(事務室・中央監視室・倉庫他)

フィールド(天然芝)

京都スタジアム(仮称)

<にぎわい施設(案)>

- ・ 空中ゾーン(展望デッキ・レストラン他)
- ・ クライミングウォール
- ・ キッズランド
- ・ スポーツジム
- ・ スタジオ
- ・ エコロジーの学習コーナー
- ・ アユモドキの展示コーナー
- ・ エンターテインメント&コミュニティ空間
- ・ クラブショップ・ミュージアム/スタジアム
ツアー

- ・ サブコート(芝生広場)
- ・ スタジアムロードを花で彩り
- ・ サイクリングステーション

駐車場

主なスタジアムの管理運営者の状況

管理運営者の区分		施設名	収容人数	管理運営者	にぎわい施設
直営	直営	1 ベストアメニティストジアム	24,490	鳥栖市 (H24までは財団法人、H25から直営)	文化ホール
		2 ニッパツミツ沢球技場	15,454	横浜市	
指定管理等	使用者 (クラブチーム)	1 カシマサッカースタジアム	40,728	(株)鹿島アントラーズFC	スポーツクラブ
		2 日立柏サッカー場	15,349	(株)日立柏レイソル (=施設設置者)	体育館
	民間	1 豊田スタジアム	45,000	(株)豊田スタジアム	眺望レストラン、スタジオ、 プール コンビネーション遊具
		2 ノエビアスタジアム神戸	30,132	神戸ウイングスタジアム(株) (※)	観戦レストラン、スポーツクラブ、 プール 人工芝グラウンド
		3 フクダ電子アリーナ	18,500	シミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体	喫茶店 人工芝グラウンド
		4 栃木県グリーンスタジアム	14,699	北関東総合警備保障(株)	人工芝グラウンド
	公益財団法人等	1 埼玉スタジアム2002	63,700	(公財)埼玉県公園緑地協会	人工芝グラウンド
		2 レベルファイブスタジアム	22,563	(公財)福岡市緑のまちづくり協会	
		3 キンチョウスタジアム	20,500	(一財)大阪スポーツみどり財団	体育館(練習室)
		4 I A Iスタジアム日本平	20,299	(公財)静岡市まちづくり公社	テニスコート
5 ユアテックスタジアム仙台		19,694	(公財)仙台市公園緑地協会		
6 NACK5スタジアム大宮		15,300	(公財)さいたま市公園緑地協会		

※ 事業計画から設計・施工・運営までを一貫して行う「公設民活方式」が採用されている。(斜字は施設本体の周囲(敷地内)にあるもの)
(管理は都市公園法上の管理許可方式)

にぎわい施設の利用状況事例

(単位:人)

機 能	スタジアム	23年度	24年度
レストラン	豊田スタジアム	24,000	26,000
	ノエビアスタジアム神戸	11,000	12,000
スポーツジム	カシマサッカースタジアム	55,000	65,000
	ノエビアスタジアム神戸 (フィットネス内プール含む)	140,000	143,000
	豊田スタジアム (スタジオ)	27,000	29,000
体育館(練習室)	キンチョウスタジアム	85,000	66,000
ギャラリー	ノエビアスタジアム神戸	13,000	16,000
人工芝グラウンド (テニス・フットサル等)	ノエビアスタジアム神戸	20,000	20,000

(注:各スタジアムから聞き取りの上、京都府が作成したもの。百人以下四捨五入)

スタジアムの収支と自治体の収支の事例

(単位:百万円)

施設	収容人数規模	スタジアム(管理運営者)の収支											自治体の収支								附帯施設			
		支出					収入						収支	支出				収入				収支		
		人件費	芝管理費	水道熱費	改修・修繕費	指管理料	使用料	広告料	自主事業	その他	指管理料	改修・修繕費		その他	ネーミングライツ	使用料	広告料等	その他						
A	3万人超	244	142	31	51	20	247	70	131	46	0	0	3	301	70	211	20	0	0	0	0	0	△ 301	スポーツジム
B	2~3万人	111	78	5	21	7	108	75	30	0	1	2	△ 3	101	75	26	0	59	32	0	27	0	△ 42	
C	2~3万人	421	340	21	52	8	426	421	0	0	5	0	5	421	421	0	0	166	37	93	36	0	△ 255	総合運動公園内施設
数字は公園全体																								
D	2~3万人	134	86	23	23	2	125	122	0	0	2	1	△ 9	136	122	9	5	127	45	50	32	0	△ 9	テニスコート
E	2万人以下	214	156	36	21	1	226	122	39	15	50	0	12	122	122	0	0	51	30	9	12	0	△ 71	喫茶店

(注:各団体の資料をもとに京都府が作成したもの)

スタジアムにおける広告料等の収入配分例について

	自治体	スタジアム (指定管理者)	チーム	支払のフロー
常設看板	約3,000円/㎡・月 + 広告販売額×5% <約450万円/年>	広告看板料 (製作・設置費込み:約50万円/年・枚) 約1,500万円/年 (うち約450万円を自治体へ支払い)	-	広告主 ↓ 指定管理者(一部収益) ↓ 自治体
LED				
仮設看板	約3,000円/㎡ 1試合 約180㎡の申請が多い ↓ 1試合:約50万円 <約1,200万円/年>	-	チームの取り分は不明 (チームの申請)	広告主 ↓ チーム(一部収益) ↓ 自治体
物販のテント等	10円/㎡(仮設スペース) ↓ 1試合:約2,000円 (うち指定管理者約1,700円、チーム約300円) <約5万円/年>	売店手数料(売上の5~10%)	チームの取り分は不明 (チームの申請)	売店業者(企業等) ↓ 指定管理者又はチーム (一部収益) ↓ 自治体
売店等	約500円/㎡(売店・喫茶店) ↓ <約170万円/年(売店・喫茶店)> <約85万円/年(グッズ売店)>	売店手数料(売上の8%)	チームの取り分は不明 (チームの申請)	売店業者(企業等) ↓ 指定管理者又はチーム (一部収益) ↓ 自治体
駐車場	14円/㎡(公園駐車場) ↓ <約250万円/年(公園駐車場)>	約900万円/年 (公園駐車場収入) 試合時 1000円/台 試合時外 100円/時	-	指定管理者 ↓ 自治体
合計	<約2,160万円/年>	---		